論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第１８５号	氏名	森谷　学
学位審査委員	主　査　澄川　耕二 副　査　山下　俊一 副　査　江石　清行		

論文審査の結果の要旨

１　研究目的の評価
本研究は、近年注目されている QT 短縮症候群に関して、本邦における罹患率と病態生理的意義を明らかにしようとしたもので目的は十分に妥当である。

２　研究手法に関する評価
長期間に亘って蓄積された膨大なデータを用いて解析し、該当する対象を追跡調査したもので、研究手法も妥当である。

３　解析・考察の評価
上記手法で解析した結果、日本人の罹患率が低いこと、および重篤な不整脈発生の可能性は低いことが明らかになり、臨床的に重要な知見として評価できる。

以上のように本論文は心電気生理学研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。